

米奥小学校

学校だより

令和4年10月25日(火)

No. 37

米奥小 校長 中越あかね

Tel : 0880-23-0193

生姜の試し堀いしたよ 3・4年生

総合的な学習の時間に栽培している生姜の試し堀りをしました。今日も、Aの島本久士さんと、環奈ちゃんのお父さんの田村皓哉さんが忙しい時期にもかかわらず子どもたちの試し堀りのために来てくれていました。先に本堀り用の生姜を選び、残りの2つの生姜を今日は掘ってみました。3人ずつに分かれて慎重に慎重に持ち上げて掘りました。どちらにもしっかりと新生姜がついていました。

そして、一番長い茎についている葉っぱの数を数えたり、重さを量ったりしました。一番長い茎についている葉っぱの数は14枚、掘った生姜の重さは1.5kgでした。でも、茎を全部のけて量ると900gになって、みんなびっくり！本堀りが楽しみです。田村さんたちに聞くと、今の時期、JAには、生姜が800tくらいも集まってくるそうです。凄いですね。新生姜おいしいですよ。子どもたちは、どんな料理を作って食べるのかな？



学校林の草刈り作業 ありがとうございました

22日には、お忙しい中、下記の方々が集まってくださり、学校林の草刈りをしてくださいました。ありがとうございました。お陰で学校林が綺麗になり、11月の山の学習ができそうです。本当にありがとうございました。

(敬称略) 村上智之・坂本圭・武田貴彦・宮崎健輔・大崎弘和・竹内恒陽・下村富彦



11月19日(土)の午後は、学校林に上がって、取れている木の名札を付け変えながら東北ノ川の方に降りていく予定です。一緒に上がれる保護者の方や地域の方、ぜひ一緒に登って活動しながら学校林に親しみましょう。

食品ロスの勉強したよ 3・4年生

今年は、3・4年生が、食品ロスについての勉強をしました。四万十町役場の企画課の下元沙耶香さん（珀和君のお母さん）と、(株)ASHEの吉川裕香さんと、岡林さんが来て教えてくれました。最初に「食品ロスって何だろう？」と考えてもらいました。最初にSDGsについて教えてもらいました。世界中でできる持続可能な開発目標です。

「貧困をなくそう」「すべての人に健康と福祉を」「質の高い教育をみんなに」「安全な水とトイレを世界中に」など17の目標があります。

その後、食品ロスについて考えました。まだ食べることができるのに残してしまうことが食品ロス。「今朝ご飯を残さず食べたかな？」という質問に、ちょっと悩んでしまった人もいました。1年間に捨てられている食品は612万トンもあるそうです。この量がピンとこない子どもたちに、これは像122万頭分だと教えてもらいましたが、やはりこれも多すぎて？でした。これは、日本中の人々が毎日、お茶碗1杯分のご飯を捨てている量になるそうです。

お家や学校で食品ロスをなくすためにはどうしたらいいかについてグループに分かれて考えました。子どもたちが考えた答えは「出されたものは残さず食べる」「食べれそうになかったら、量を減らしてもらおう」「嫌いな物は目を閉じて、好きな物を思い浮かべて食べる」なんてのもありました。子どもらしくて可愛いですね。

そのあとのクイズで、アイスクリームに賞味期限がないことを知って「えー！！」と驚いたり、1年間の食品ロスが1家庭で6万円程度もあることも知りました。また、学校で先日から声がけしている『フードドライブ』も食品ロスに繋がることも分かりました。これからも、自分の身近なところでもできることをやっていこうとみんなで確認をしたことでした。最後に、もぐにーと写真を撮りました。



フードドライブの協力ありがとうございます

フードドライブのご協力ありがとうございます。たくさん集まったので、第1弾を社会福祉協議会にお渡ししました。また、構わない物がありませんでしたらお願いします。

【今回集まった物の例】

お米、ティッシュ、タオル、ラメ、カップラメ、缶詰、サッポロ、布巾、卵、おはし、白髪染め、髪スプレー、保湿ジェル、歯磨き粉、つや炊きお米、オリーブオイル、赤飯用の豆、コーヒ、ジュース、砂糖 などです。お米は精米したものでも、していない物でもOKとのことです。どうぞよろしくお願いします。